



木次っ子の四季

校長：笠柄 秀樹



Ⅰ 学期を振り返って

4月8日の始業式、9日の入学式に始まり、今日で71日のⅠ学期が終了しました。Ⅰ学期を振り返ると、4月当初、多くの職員が入れ替わった中での船出となりましたが、各学級とも落ち着いて学習や生活に取り組むことができました。Ⅰ年生も、友達と協力して学習することや生活することができてきたと思います。

5月には、「木次っ子運動会」を行いました。6年生が、Ⅰ年生から5年生までを引っ張り、工夫を凝らした応援合戦など、自分たちの力で運動会を盛り上げ、成功に導きました。子どもたちも教職員も、大きな達成感や充実感を得ることができました。

全校の子どもたち一人ひとりを見ても、身体の成長だけでなく、学力や社会性など、それぞれに自分の力を伸ばせたⅠ学期であったと思います。

さて、今年度から雲南市の方針を受け、成績を学期ごとではなく、年度の前期（4～9月）と後期（10～3月）の2回の評価とし、通知票は前期を10月初旬、後期を3月下旬に児童・保護者の方へお渡しすることとしています。Ⅰ学期の子どもたち一人ひとりの成長については、夏休みすぐの個人懇談で、担任から保護者の方へお伝えします。懇談後、ご家庭では、お子様のⅠ学期の頑張りへのねぎらいと、今後に向けての温かい励ましの言葉を、しっかりとかけていただきたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、Ⅰ学期中、本校の教育にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。今後とも引き続き、よろしくお願いします。



本校の「熱中症」予防対応

今年は、観測史上最も早い梅雨明けとなり、6月の下旬から、気温30℃を超える大変暑い日が、連日続いています。教室のエアコンの運用も早くにはじめ、子どもたちが熱中症にならないよう、学校をあげて予防の取組を行っています。

今年度の新たな取組としては、例年に増して暑さが厳しいこともあり、登下校時には、帽子の着用に加え、日傘の使用や首を冷やすタオルなどの着用を可能としました。

一方、屋外や体育館での活動にも細心の注意を払っています。熱中症警戒アラートの発令時や高温の日は、1日4回（午前・午後各2回）時間を定め、昇降口前に設置する暑さ指数計を測定し、その都度、右表のように危険度によって対応しています。

子どもたちは、予定の急な変更や、休み時間に体を動かして遊べないことなどで、ストレスも溜まると思います。不^{びん}憫にも思うのですが、健康や安全には変えられません。今後も児童の安全を第一に、教育活動を行っていきます。

危険度	本校の対応
危険	屋外・体育館での運動（休み時間も）中止。屋外での教育活動中止。
嚴重警戒	屋外・体育館での激しい運動の中止。10～20分ごとの給水実施。日陰のない場所での屋外での教育活動は短時間に制限。

木次小トピックス

3年生 盆踊り学習 (6/27、7/1、7/3)

地域の皆さんから、地域に伝わる盆踊りを教えていただきました。「覚えるのが早い」と褒めていただきました。ありがとうございました。



6年生 市戦没者追悼式参列(6/27)

今年度は市内から3つの小学校が参列し、本校は6年生が参加しました。式典後には、鹿児島県の知覧特攻平和会館の語り部さんの講演を聞きました。特攻兵の言葉から命の尊さや家族の大切さを考えることができました。



3年生 桜の学習(6/30)

3年生は、桜守の石田さんから、木次町の桜について学習しました。桜の種類や桜守の仕事や、手入れの仕方など、教室と桜の木の下で、丁寧に教えていただきました。ありがとうございました。



保・幼・こ・小連絡会(7/1)



1年生が入学前に通っていた子ども園や保育園・所の先生方を招いて、連絡会を行いました。1年生の国語の学習を見ていただきました。子どもの成長した様子に喜んでおられました。

2年生 町探検(7/1、4)

2年生は、生活科で町探検に出かけました。八日市や温泉地区で、地域の方からいろいろと教えていただきました。地域の温かさにも触れました。ご協力ありがとうございました。



県特別活動講座会場校(7/4)

教職員対象の県の研修講座が本校で行われました。県内や鳥取県から27名の教員が受講され、本校6年生の学級活動の授業を公開し、協議を行いました。6年生は学級会で、積極的に自分の意見を伝えました。



学校紹介

戦後80年 校歌から平和を思う

木次小学校は明治6(1873)年に創立され、今年で創立152年を迎える伝統ある学校です。明治からの日本の歴史と共に歩んできた学校であり、校長室にある「木次小学校史」(昭和56年編纂)にはその足跡が記されています。

学校史によると本校の校歌は、昭和7(1932)年10月に制定されたとあります。今は2番までですが、制定当時は3番までありました。経緯は分かりませんが、削除された一章は、当時の国策や世相を反映する内容であったことが読み取れます。わたしたちの校歌にも、この国の歴史の変遷が流れていることに驚かされました。多くの犠牲を伴った先の大戦から、今年で80年。国外での戦争の報道を目にするたび、永井隆博士が訴えた「平和を」を考えさせられます。

木次小学校校歌
作詞 奥原 碧雲
作曲 大久保博章

一 秋葉の山の
ひの川水の
高き理想を
清き心を
わが雲南の
日々に栄ゆく
輝くゆくてを
いでや励まん

二 胸にひめ
いや高く
みがきつつ
中心と
木次町
かざるべく
もろともに

7・8・9月の主な行事

7月

- 18日(金) 1学期終業式、11:40下校
- 22日(火) 夏季休業スタート
- 22日(火)～25日(金)
個人懇談(予備日28日)
- 29日(火) 桃源郷で遊ぼう!(4～6年希望者)

8月

- 7日(木) PTA アルミ缶等回収(～18日)
- 12日(火)～15日(金)・18日(月) 閉庁日
- 17日(日) PTA 奉仕作業(予備日24日(日))

9月

- 1日(月) 2学期始業式、11:40下校
- 2日(火) 給食開始、通常時間割開始
- 4日(木) 水泳学習(3・4年生)
- 5日(金) PTA あいさつ運動
- 9日(火) 読み語り、新掃除場所スタート
- 11日(木) 水泳学習(5・6年生)
- 16日(火) 読み語り、クラブ
- 18日(木) 水泳学習(5・6年生)、市科学作品展、
陸上練習開始
- 25日(木) 6年生修学旅行(～26日)、
水泳学習(3・4年生)
- 30日(火) クラブ